

コロナ感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策としての新たな指針が、国から示されました（右のリーフレットは、6/8に生徒を通じてご家庭に配付したものです）。そこには、就学児と就学前児（2歳未満）に分けてマスク着用の判断基準が示されています。

ご覧のように、就学児（中学生）にとっては、これまで学校で行ってきた対応と大きく変わるものではありません。よって、学校はこれまでと同様に、基本的な対策を講じていく方向で感染対策を継続していきたいと思います。

ただし、これからの季節、コロナ対策と同様に熱中症対策を講じていかなければなりません。学校でも双方の対策に十分留意しながら、教育活動を続けて参りますので、ご家庭でもご指導のほど、よろしくお願いいたします。

なお、家庭配付リーフレットの裏面に、「新型コロナウイルスワクチン接種（山口県広域集団接種会場の案内）」のお知らせを印刷していますのでご覧ください。*学校から強制・推奨するものではないことを申し添えます。



〈学校教育目標〉
自分とふるさとに誇りをもち、
未来を生き抜く“かみのせきっ子”の育成

上関町立上関中学校
学校だより No. 2
令和4年6月 8日

HPアドレス <http://www.town.kaminoseki.lg.jp/kami-juniorhighschool/index.html>

「かみのせき學苑」スタートから二ヶ月!

「かみのせき學苑」がスタートし、早二ヶ月が過ぎました。小中共に最上学年の修学旅行を終えました。無事に実施でき胸をなで下ろしているところです。右の写真は、小学校の修学旅行の出発の朝、中学生が見送りをしている姿です。写真が小さく見えづらいですが、校舎の窓から手を振る生徒の姿が見えます。とても心温まる朝の光景でした。



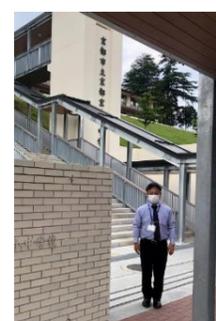
「いってらっしゃーい!」と手を振る生徒と教員

教職員同士のかかわりも増えました。各校舎間を忙しそうに移動したり、電話で頻りにやりとりをしたりする姿が見られるようになりました。學苑内が活気づいてきました。

今後は、小中の子どもたち同士、そして地域との関わりのある行事が仕組まれていきます。現在、9月開催の小中合同運動会、11月開催の*小中合同文化祭(正式な名称がまだ決まっています)に向けて、スローガンの準備を児童・生徒全員が関わって進めています。

また、6月17日(金)に実施予定の生徒総会では、「かみのせき學苑としての地域貢献を考える」機会が設定されています。生徒の「小学生の良きリーダーになりたい」、「日頃お世話になっている地域に貢献したい」という二つの異なる思いに頼もしさを感じると共に、是非実現してほしいという期待感を感じています。皆で実現できるよう応援しましょう!

「自分を信じて、何事にも挑戦! 私ならできる!! 君ならできる!!!」と…。



京都市立京都京北小中学校の正門前で とても立派な施設でした。

また、小中一貫校先進校である「京都市立京都京北小中学校」へ校長と事務職員2名で研究視察に行かせていただきました。この学校は、令和2年度に開校し、今年度3年目を迎える新しい学校でした。開校までに至る経緯や開校して分かった良さや課題など、さまざまなお話を聞かせていただいたほか、素晴らしい学校施設を案内していただいた上に、美味しい京都の茶菓子や給食までごちそうになりました。



この視察を通して、これから「かみのせき學苑」がめざすべき方向性が見えたこと。そして平成18年度から本町が行ってきた小中一貫教育の推進による成果を実感できたことなど、たくさんの気付きをもって帰ることができました。この視察の機会を還元できるよう、これからの学校運営に活かしていきたいと思ひます。

「自分を信じて、何事にも挑戦! 私ならできる!! 君ならできる!!!」

*最近、私もよくこの言葉を自分自身に語りかけています…(校長:吉中 孝志)

6月の行事予定

日	曜	学校行事・一般行事	給食	バス	日	曜	学校行事・一般行事	給食	バス
1	水	小中合同集会、職員会議、尿検査(2回目)	○	15:05①	16	木		○	18:00①
2	木		○	18:00①	17	金	学校公開日、生徒総会、テスト発表	○	16:25①
3	金	生徒集会	○	18:00①	18	土			
4	土				19	日			
5	日				20	月		○	16:25①
6	月	歯科検診 14:15~	○	18:00①	21	火		○	16:25①
7	火		○	18:00①	22	水	職員研修会(AED講習) 15:15~	○	15:05①
8	水	職員会議	○	15:05①	23	木	眼科検診 14:15~	○	16:25①
9	木		○	18:00①	24	金	期末テスト①	○	13:40①
10	金	3年進路説明会、教育実習終了	○	18:00①	25	土			
11	土	選手権予選			26	日			
12	日	選手権予選(予備日)			27	月	期末テスト②	○	18:00①
13	月		○	18:00①	28	火	専門委員会	○	18:00①
14	火		○	18:00①	29	水	職員会議	○	15:05①
15	水	心電図検診14:00~、学校運営協議会	○	15:05①	30	木		○	18:00①

【7月の行事予定】(予定ですので変更することもあります)

備考 1日:生徒集会 5日~7日:2年生ふるさとチャレンジ 11日:文化芸術鑑賞 12日:専門委員会 13日:職員会議
15日・19日:保護者懇談会 18日:海の日 20日:小中合同終業式・職員打合せ会

3年生修学旅行を終えて

5月24日(火)から5月26日(木)に関西方面の修学旅行が行われました。充実した3日間を過ごして上関に戻ってきた3年生の顔には、疲労の中にも充実感に満ちた表情がありました。生徒の感想(「」内)とともに、修学旅行の行程を振り返ります。



出発を見送る保護者や教員の姿…

○1日目：上関を出発～大阪方面へ～ユニバーサルスタジオジャパン



楽しみにしていたUSJ

「全員でいろいろなアトラクションを周り、いろいろな人と話すことができとても楽しかった。」「キャストの人々は、積極的に声をかけてくださり、私たちが楽しめるような工夫をしているのだと思った。」

「大阪のビルはほぼ全部高くて、ガラス窓もたくさんあって都会はすごいと思った。」「大阪は夜も明るかった。」

○2日目：大阪～奈良方面へ～京都タワー



大仏の大きさに感動!



奈良と言えば、この光景ですね。

○奈良公園・東大寺「大仏が思っていたより大きかった。大仏の眉毛の長さは、自分と同じ大きさということがわかった。」「仏像によって作り方やからだの彫り方、顔の表情が全く違い、昔の人のユーモアと技術が感じられた。」

○春日大社「藤原氏しか通れなかった所を今は一般人が通れていてすごいと思った。」

○興福寺国宝館「展示物は昔から現在まで形を保っていることが分かった。」「木でできた仏像の作りが細かく、下からライトアップしていたので、より細かいところまで見る事ができた。」

○平等院鳳凰堂「10円玉に描かれている平等院は、10円玉の裏そっくりで、池に映る姿がとてもきれいだった。」

○伏見稲荷大社「千本鳥居に圧倒された。重軽石は思っていたよりも重かった。」

○3日目：京都市内～上関へ



清水寺前での上中ご一行様!



この後スタバに行きました!

○清水寺「清水の舞台となった本堂はととても大きく、綺麗で歴史の教科書やネットで見たものよりとても美しかった。」「本堂は釘を一本も使っていないことに驚いた。音羽の滝は、学業、恋愛、長寿の御利益がある。ただしどれか一つを選ばらしい。」

○二年坂・三年坂「昔の町並みも道も建物も全て綺麗で景色がとても最高だった。」「スターバックスも京都の雰囲気できていてすごいと思った。和室で飲んだのも不思議な感じがした。」

○錦市場「いろいろ食べ歩きをしたり、お土産を買ったりして満足しました。とても美味しいものがありました。」

○金閣寺「事前に学習したように、3層とも建築様式が違っていた。2階に足利義満が住んでいたらしい。」



本当に美味しそう!



夕食後、京都タワーを背景に記念撮影

春季県体に出場し学んだこと

5月15日(土)・16日(日)に周南市麒麟ビバレッジ総合スポーツセンター庭球場で開催された春季体育大会に、女子ソフトテニス部が出場しました。

初日は団体戦が実施され、川下中学校(岩国市)と対戦しました。最後まで競い合う試合を展開しましたが、残念ながら1-2で敗退しました。



2日目の個人戦は1ペア出場しましたが、初戦で対戦した大庭中(山口市)ペアに1-4で敗れました。

生徒たちは2日間を通して、県のレベルの高さを痛感することとなりました。敗戦は確かに悔しいですが、この悔しさを経験できたのも、県体に出場し懸命に取り組んだからこそです。

次の大会では、この経験をしっかりと活かしてくれると思います。

「自分を信じて、何事にも挑戦! 私ならできる!! 君ならできる!!!」

さまざまな人とのかかわりを通して

5月の学校生活の中で、普段とは異なる人々とのかかわりをもつ機会に恵まれました。その二つの出会いについて紹介します。

まず、スイス在住のファミリーとの出会いです。上関小学校で行われたファミリーによる『スイスの暮らしについて』の紹介をきいた中学校教員たちが「中学生にも聞かせたい!」との思いでお願いをしました。

5月23日(月)にその願いは実現しました。学校は自宅のすぐそばにあり、学校へキックボードで登校していることや、雪が深くとても寒い地域であること、公用語は英語をはじめ4ヶ国語あり、友達とはドイツ語でコミュニケーションをとっていることなどを紹介してくれました。ほぼ英語での紹介でしたが、聞き取れない内容はALTなどに補足をしてもらいながら、スイスの生活について学びました。

質問コーナーでは、生徒の疑問に答えていただきました。ファミリーが上関での生活をとても気に入っており、その面でも上関町の良さを再確認することもできました。コロナ禍でなかなか実現できない海外との交流ですが、とても貴重な異文化理解の場になりました。

続いて、ある男子大学生との出会いです。5月30日(月)から6月10日(金)までの2週間、山口大学から教育実習に男子学生が1名来校しています。技術科の授業を中心に部活動、学校生活の様々な場面でかかわることとなります。実習生の学びの場としてももちろんですが、子どもたちが日頃関わることのできない出会いを通じて、何かを感じ取り、何かを吸収してもらいたいと思います。



さあ、質問してみよう! In English.



実習生の方が緊張しているかな?